

事業所名

山陽小野田こども発達支援センターとことこ

支援プログラム (参考様式)

作成日

2024年

12月

10日

法人(事業所)理念	・利用者の人権擁護と自立支援 ・サービスの質の向上と人材育成 ・安心安全な施設運営 ・法令遵守 ・地域との共生 センターとしての貢献				
支援方針	「笑顔はいつも美しい」のキーワードの下で、 ①利用者一人ひとりのニーズに応じて、②将来の自立した社会生活ができる人、③笑顔あふれる人として愛される人の育成を目指し、④個性を尊重した個別の療育に努めます。				
営業時間	8時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	【日常生活動作の習得】 ・登園後の支度、活動前の排泄、給食後の歯みがきなどの生活の一連の流れの中で繰り返しの活動を行います。 ・給食をとおして様々な食材の味覚を体験し、食事場面では食具の使い方や食前食後のあいさつ、味覚の表現などを学びます。			
	運動・感覚	・利用者の身体機能に合わせた身体の動かし方について、作業療法士からの助言を行います。利用者に合わせて個別のメニューの提案、提供をします。 ・作業療法士と相談しながら、保育士が対応する運動や遊びのメニューを考え取り入れています。 ・利用者の持っている強みを活かし、運動機能の向上を目指す活動をチームで考え実施します。			
	認知・行動	・利用者の発達の状況に応じて、活動内容を具体的に提示するなどの支援をします。活動の見通しを持つことで、活動の意味を理解し自主的な行動に繋げていけるよう支援します。 ・小集団の活動や遊びをとおして、視覚、聴覚、触覚などの感覚刺激の活動を行います。 ・利用者にあった自主課題を提供し、手指の使い方等感覚の訓練を提供します。			
	言語コミュニケーション	・活動や遊びをとおして、利用者の強みに合わせたコミュニケーションの方法を提供します。 ・支援者との言葉やジェスチャー等でのやり取りをとおして、人との関わりの楽しさを伝えていきます。 ・言語聴覚士が利用者に合わせて個別のメニューの提案、提供をします。その中でやり取りの理解と場に応じた言葉やサインの使い方を手助けしていきます。			
	人間関係社会性	・小集団の活動をとおして、お友だちと参加することの楽しさやルールを守っていくことの大切さを伝えていきます。 ・認められ褒められることで頑張れる力の定着、周囲の人たちのやさしさや助けをもらう気持ちに感謝できる心の成長を支援します。 ・チャレンジできることを一緒に考え、達成するために応援や助言を受け、頑張ってみる体験を重ねることで達成感を学べるよう努めます。			
家族支援	・ペアレントメンター相談会の実施 ・ペアレントトレーニングの実施	移行支援	・教育支援委員会 就学相談会 年中児相談会への協力、相談支援 ・就学に向けての学校見学への紹介 ・発達検査の実施		
地域支援・地域連携	・関係機関(市障害福祉課、健康増進課、子育て支援課、学校教育課、市内幼保)との連携 ・スクラム山陽小野田の結成(関係機関との情報交換、支援活動の充実)	職員の質の向上	・各種研修会の情報提供、参加支援 ・他市のセンターとの職員交流		
主な行事等	・七夕行事 ・水遊び ・ハロウィンパーティー ・クリスマス会 ・節分行事 ・卒園式				